

令和4年度 体力調査の結果について

I 各種調査等の結果について

(1) 全国学力・学習状況調査(児童生徒質問紙調査)

- ・「放課後や週末にスポーツ(習い事を含む)をしている」と回答した割合
〈小学校6年生〉

豊島区	37.5
東京都	41.6
全国	42.7

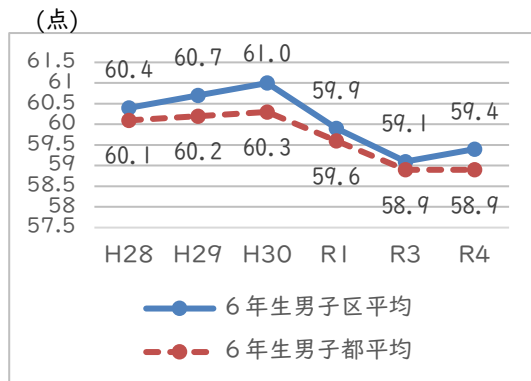
- 〈中学校3年生〉

豊島区	25.3
東京都	26.8
全国	27.3

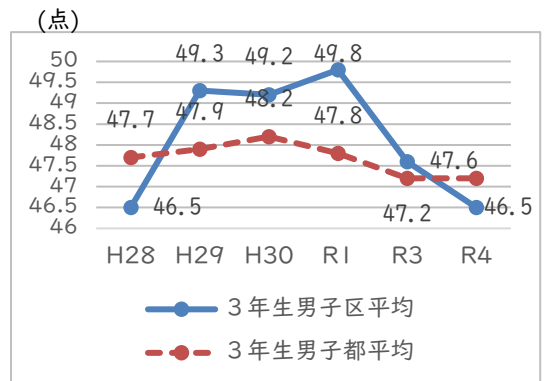
放課後に運動をしている児童・生徒の割合は、全国及び東京都の割合より低い。学校での運動機会の充実が求められる。

(2) 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査 体力合計点(平均)の推移

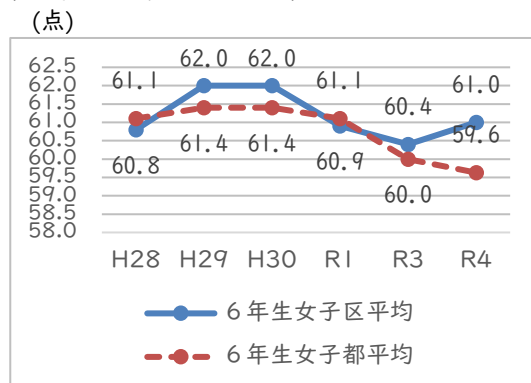
〈小学校6年生 男子〉



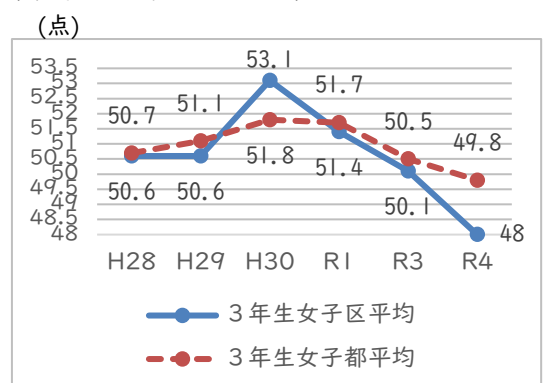
〈中学校3年生 男子〉



〈小学校6年生 女子〉



〈中学校3年生 女子〉



- ・小学校の今年度の体力合計点(平均)は、令和3年度よりも男子0.3ポイント、女子0.6ポイント上昇した。男女ともに都の平均を上回った。
- ・中学校は、男女ともに令和3年度よりも低下した。男女ともに都の平均を下回った。

【今年度、豊島区が都の平均を上回った種目等】

- 小学校 …… 反復横跳び、50m走、立ち幅跳び、握力、長座体前屈、20mシャトルラン、ソフトボール投げ
- 中学校 …… 握力、50m走

2 学校における体力向上に向けた取組について

以下の実践事例を中心に、小学校での実践事例を中学校で活用できるようにする。

(1) 仰高小学校「令和4・5年度東京都体育健康教育推進校」の取組



道具を使った休み時間の遊び



朝の時間のアイアイ体操

(2) 西巣鴨小学校「令和2・3年度豊島区教育委員会研究開発指定校」の取組



児童の主体的・協働的な取組



インクルーシブ型授業づくり

(3) 池袋本町小学校・池袋中学校「小中連携運動会」の取組



- ・小学校の『短距離記録会』の運営に池袋中学校の3年生が参加した。
- ・中学3年生によるデモンストレーションレースも実施した。
- ・実施に向け小中の教員で意見交換をし、実技の指導方法についての理解を深めることができた。

3 今後の課題について

以下の2点を、指導主事が学校訪問した際の指導・助言や、区主催の授業改善推進研修の内容に生かす。

- (1) 学校での休み時間や授業時間での運動量を確保する必要がある。小中連携を推進して、各校における体力向上に向けた取組を充実させる必要がある。情報共有や意見交換をすることで、取組を増やしたりさらに充実させたりするようにする。
- (2) 児童・生徒に運動を習慣化し、健康を維持する必要性を感じさせることが必要である。保健や家庭科を中心として、教科等横断的に指導することで、健康について多面的に理解したり、考えたりできるようにする。